ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

就労選択支援　実践力向上研修







令和7年10月に開始された「就労選択支援」。就労選択支援員養成研修を修了し、現場で実践を進める中で、事業の概要や目的の理解、アセスメントシートの様式、活用可能なアセスメントツールの選定、多機関連携によるケース会議の具体的な進め方などについて、疑問や課題を感じることはありませんか。

本ウェビナーでは、就労選択支援の基本を改めて確認するとともに、就労選択支援員養成研修で学んだ内容を実践の場でより効果的に活用するための知識やポイントをお伝えします。

就労選択支援の推進に役立つ実践的なヒントを得られる機会です。就労選択支援員養成研修修了者はもちろん、今後研修の受講を希望される方や、行政機関、相談支援機関等において就労選択支援に関わる皆様にも参考となる内容です。ぜひご参加ください。

※本ウェビナーは、厚生労働省「令和8年度就労選択支援員養成研修・広報業務一式」（委託事業）の一環として実施します。

■ 日時

2027年
1月12日（火）
13時30分～16時30分

※後日「アーカイブ配信（振り返り動画の配信）」あり。

■ 開催形式

オンライン配信
（zoom ウエビナー）



★ 詳細は裏面を参照

参加無料

申込締切
2027年
1月4日（月）17時まで

申込方法
https://insweb.jp/26senmhsyo/
右の二次元コードまたは上記URLより、申込みフォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。

※申込者の個人情報は、本研修の運営に必要な範囲内のみで使用し、当該目的以外には使用しません。
※本研修は、研修終了後にアーカイブ配信（振り返り動画の配信）を予定しています。研修中の質疑応答等において、参加者のお顔、お名前、所属事業所名等が映像や音声に記録され、配信される場合がありますので、あらかじめご承知ください。

■ プログラム・講師

13時30分　開会・厚生労働省 あいさつ

13時35分　**導　入**（25分）

①「就労選択支援の必要性」　酒井 大介 氏（(特非)全国就労移行支援事業所連絡協議会）

改めて、就労選択支援が果たす役割とその必要性について確認します。

②「改めて考える　就労選択支援の意義と役割」　金川 善衛 氏（(特非)日本学び協会）

就労選択支援において実践すべきことと留意すべきことを改めて整理します。

③ ディスカッション「就労選択支援について」

酒井 大介 氏（(特非)全国就労移行支援事業所連絡協議会）
金川 善衛 氏（(特非)日本学び協会）
鈴木 大樹 氏（厚生労働省）
関原　深 氏（(株)インサイト）

14時　**概 要 説 明**（30分）

吉田 志信 氏（(社福)はるにれの里）

就労選択支援の基本的な流れについて、改めて整理するとともに、そのポイントを分かりやすく解説します。

14時30分　**就労選択支援の実態**（120分）

①「アセスメントシート紹介」　小林 尚志 氏（(社福)ほっと福祉記念会）

福島県内において共通フォーマットとして開発・運用されているアセスメントシートの取組について、その実践事例をご紹介いただきます。

②「アセスメントキット紹介」　岡本 晴菜 氏（(社福)北摂杉の子会）

アセスメントツールは既存のものを活用するだけでなく、独自に開発・運用することも可能です。
本講義では、その取組事例をご紹介いただきます。

15時20分　休憩(10分)

③「多機関連携によるケース会議　実践紹介」　小林 理恵 氏（(特非)自立支援センターむく）
角 智宏 氏（(社福)清流苑）

多機関連携によるケース会議をどのように運営し、ご本人や関係機関との情報共有を進めていくのかについて、実践事例を通じてご紹介いただきます。



16時30分　終 了

問合せ先
就労選択支援員養成研修ヘルプデスク：株式会社インサイト
メールアドレス：sentaku@insweb.jp　電話番号：06-6449-5115　月～金 10時～17時（祝日を除く）